

*器具器械 8 4 モータなし画像診断用観察装置
 *一般医療機器 JMDNコード：36488000
 超薄型シャウカステン（LED光源）LH-3

【警告】

1. 機器の改造は行わないこと。
2. 機器の通電時に外枠を取り外したりしないこと。

【禁忌・禁止】

1. 機器に不具合が生じた場合には使用しないこと。
2. 傾斜、振動、衝撃のある場所では使用しないこと。
（輸送時も含む）

【形状・構造及び原理等】

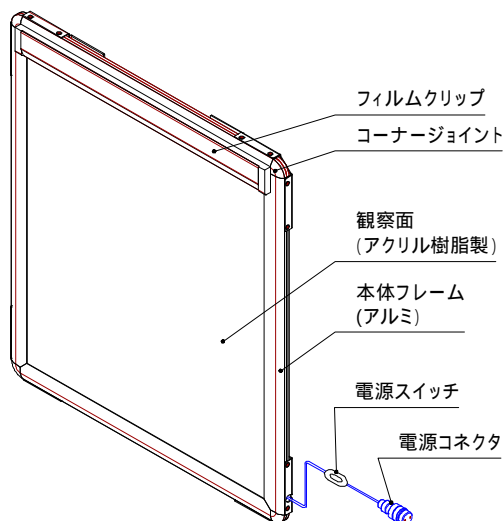
1. 形状 1150 (W) × 502.4 (H) × 28.8 (D) mm
2. 構成

アルミフレーム
 観察面（導光板・拡散板）
 LED
 電源トランス

3. 作動・動作原理

本装置はX線撮影用フィルム観察装置であり、LEDを光源とした観察面には導光板及び拡散板を配置し、均質な照明を得ることができ、観察面に装備されたフィルムクリップに固定したX線撮影用フィルムに均質に照明する。

4. 各部の名称

**【使用目的又は効果】**

1. 使用目的
X線撮影用フィルムの観察装置である。
2. 一般的名称の定義
フィルムに記録したX線、磁気共鳴（MR）、CT、超音波又は核医学などの医療用画像を保持、固定して投光するモータなしの装置をいう。モータなしの簡単な構造で壁やテーブルの配置する、明るく均質な照明を備え、観察面には多数のフィルムを保持する（フィルムクリップ）器具が備わっている。

3. 品目仕様
性能

電源電圧はAC100Vであること。
 電源に接続し、10秒以上の間隔をおいて、5回以上の入り、切りを行い著しく点灯の遅れがないか、その他異常がないこと。
 観察面中央の輝度が3000cd/m²相当以上であること
 フィルムの観察が容易で、確実にフィルムを保持できること。

【使用方法等】

1. 使用環境条件
 温度 10～40
 湿度 30～85%
 気圧 700～1060hPa

2. 操作方法又は使用方法

電源スイッチを押し、ONにするとLEDが点灯する。
 アルミフレーム枠上部と観察面の隙間に内蔵したフィルムクリップにX線撮影用フィルムを差し込み読影する。
 読影が終わるとX線撮影フィルムを上部方向に引き抜く。
 *下側に引き抜くとロック状態になります。

【使用上の注意】

1. 機器を設置するときの注意
 水のかからない場所に設置すること。
 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ等を含んだ空気により、悪影響を生ずる恐れのない場所に設置すること。
 傾斜、振動、衝撃等安定状態に注意すること。
 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないこと。
 電源、周波数、電圧及び許容電流値（又は消費電力）に注意すること。
2. 機器を使用する前の注意
 スイッチの接触状態等の点検を行い、機器が正常に作動することを確認すること。
 全てのコードの接続が正確でかつ安全であることを確認すること。
3. 機器の使用中の注意
 機器全般に異常がないことを絶えず注意すること。
 機器に異常が発見された場合には、機器の使用を止め適切な措置を講ずること。
4. 機器を使用した後の注意
 使用後は必ず電源を切ること。
5. 清掃
 シンナーなど有機溶剤やクレンザーなどの研磨剤で清掃しないこと。観察面が溶けたり傷がつく場合があります。
6. その他の注意事項
 故障した時は勝手にいじらず、故障等の表示を行い、修理は専門家に任せること。
 この装置を廃棄する場合は、産業廃棄物となり、必ず地方自治体の条例・規則に従い、許可を得た産業廃棄物処分業者に廃棄を依頼すること。

【保管方法及び有効期限等】

1. 使用耐用年数（自己認証）
 指定された保守点検を実施した場合に10年
2. 保管環境
 温度 10～40
 湿度 30～85%
 気圧 700～1060hPa
3. LED寿命
 内蔵LEDの寿命は約40,000時間です。
 *使用環境や頻度により異なります。

【保守・点検に係る事項】

1) 使用者による保守点検事項

項目	点検頻度	点検内容（概要）
観察面	日常	亀裂などの確認
電源コード	日常	被覆の亀裂等の確認

2) 業者による保守点検事項

項目	点検時期	点検内容
フィルムクリップ	1年	固定ねじの増し締め
アルミ枠	1年	固定ネジの増し締め

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：田中精機株式会社
 住所：大阪府柏原市円明町 217-25
 TEL：(072) 975-3399
 FAX：(072) 975-3404
 製造業者：田中精機株式会社
 住所：大阪府柏原市円明町 217-25

取扱説明書を必ずご参照ください